



万葉岬からみた瀬戸内海国立公園



2024～2025年度国際ロータリーのテーマ

## ロータリーのマジック

国際ロータリー会長 ステファニー A. アーチック

会 長 神谷 栄 幸  
幹 事 高谷 俊 祐  
会報委員長 岡田 佳 也

例会日/毎週水曜日 12:30～13:30

例会場/相生商工会議所 Tel.(0791)22-1234

事務局/相生市旭3-1-23 相生商工会議所内  
Tel.(0791)23-0144 Fax.(0791)22-2290

## 例 会 記 録

2024年(R6)年10月30日

会報委員 淮田勝彦

プログラム11月6日(水)

「2024-25年度 IMクラブ発表について」

会長・幹事

(阿賀会員)

次週プログラム11月13日(水)

【ロータリー財団月間】

「シェアシステムの流れ、  
地区補助金・VTT等お金の使い道」地区ロータリー財団委員会  
ポリオプラス小委員会委員長 榊 誠 様  
(ロータリー財団委員会)

## ◆点 鐘 (神谷会長)

## ◆ソング “R-O-T-A-R-Y”

## ◆一日ロータリアン

井川昌幸様 (イカワ 代表)

## ◆出席報告 (大西恒例会運営委員長)

会員数	出席数	事前 メイクアップ	出席免除
26	23	2	1
本日出席率	事後 メイクアップ	10/9 欠席数	10/9 出席率
100%	1	0	100%

事前：下田会員 (Eクラブ)

高谷会員 (行動計画委員会出前セミナー)

事後：岡田会員 (Eクラブ)

## ◆会長の時間 (神谷会長)

こんにちは。

朝晩めっきり涼しくなってきました。先週も同じことを言ったような気がします。

井川さん、ようこそお出で下さいました。今日は一日ロータリアンという事でごゆっくりなさってくださいませ。

先週の日曜日、西播第2グループ親善ゴルフ大会に参加されたメンバーはご苦労様でした。団体戦は赤穂RCが優勝しました。ちなみに相生は4位でした。私が足を引っ張りました。申し訳ありませんでした。

月曜日は5年振りの母校の同窓会で、有馬の湯

に浸かってきました。40名のクラスでしたが、20名の参加があり、5名が亡くなっていました。

私事ですが、先週木曜日は大相撲 姫路場所へ行ってきました。残念ながら、注目の大の里は来ておりませんでした。それなりに楽しい一日でした。赤穂場所が12月にありますので、興味のある方は見に行ってください。

ローカルな話しですが、今週の土・日に“おこの祭り”が相生天満神社で行われます。時間のある方は見にいらして下さいませ。

来週の例会でIMに向けて、意見の集約を計るため会議を行いたいと思います。色んなご意見を出していただき、発表のデータに生かしたいと思います。よろしくお願ひします。

最後に報告ですが、岡田会員が足首を骨折され半田中央病院へ入院されております。持ち回り理事会で出席免除の承認はなされておりますので、ご了承の程お願いいたします。 以上です。





#### ◆SAA (大西賢SAA)

##### ニコニコ箱

神谷会員…一日ロータリアンとして井川様ようこそ。

大川会員…一日ロータリアンとして井川昌幸様をお迎えして。先日の西播第2グループ親善ゴルフ大会でバーディが2回とれました。何年振りかな！

栗尾会員…ゴルフコンペ優勝の自祝。

鳴瀬会員…一日ロータリアンの井川昌幸君をよろしくお願ひします。

江見会員…井川さん、ようこそロータリーへ。

渡辺会員…本日卓話当番です。よろしくお願ひします。

勢志会員…井川様よろしくお願ひします。

松田会員…一日ロータリアン井川さん、ようこそ。よろしく。

宗行会員…一日ロータリアンとして井川様をお迎えして。

阿賀会員…井川君一日ロータリアン大歓迎です。ゆっくり楽しんで下さい。

富田会員…一日ロータリアン井川昌幸様をお迎えして。

大西恒会員…西播第2グループ親善ゴルフ大会にご参加下さった会員の皆様には有難うございました。大川先生お世話になりました。

松浦会員…井川さん、ようこそ。相生ロータリークラブへ。

高見会員…一日ロータリアン井川昌幸様、ようこそ！新会員としてお待ちしておりますのでよろしくお願ひします。

平田会員…一日ロータリアン井川昌幸様、どうぞよろしくお願ひします。楽しみにしていました。(^^)/

大西賢会員…一日ロータリアンの井川氏をお迎えして。

#### ◆プログラム (大西恒例会運営委員長)

##### 「造船業界史」

担当 渡辺会員

造船業の特徴の一つに「歴史が古い」ことが挙げられます。幕末に黒船が来航し、「日本も独自に大型の鉄鋼船を作ろう」というところが発端でIHIは水戸藩主の水戸斉昭が幕府としての造船所を設けたところから始まります。当時は舶用品産業が育っておらず、鉄板を買って以降は、全て造船所で作らなければなりません。「鉄板を曲げて溶接する船殻船」「石炭を燃やすボイラー」「水蒸気でスクリュウを回すタービン」も全て造船所で内作しておりました。この技術が発展し大型橋梁・発電所ボイラー・航空エンジンへとつながっており、造船会社が総合重工業に変貌していきました。

造船業特徴の二つ目は、「輸送コストが少ない商品」ということで、世界中の船主は「安くて品質が良ければ、世界のどの造船所で作っても同じ」のため、早くからグローバル市場が成立しております。取引は基本的に今でもドル建てです。日本は終戦直後、「外貨を稼ぐことが大きな課題」でしたが、「海軍で培ってきた造船技術を活かせる」こと、「BtoBのグローバル市場のため参入が容易だった」こと、「ドルに対し円安だった」ことから国としても造船業を育成してきました。このため日本の造船業はヨーロッパを押しつけて、マーケットのメインプレイヤーに急成長しています。

しかしながら、その後のドルショックで円が切り上げられ価格競争力がなくなり、また、造船不況による国の指導もありドックを減少させたことにより、徐々に韓国の造船会社が勢いを増し、更に中国の造船所も台頭してきました。建造コストで苦戦を強いられた日本の造船会社が高付加価値であるガス船・豪華客船に注力するも上手くいかず、大手会社が専業会社に事業を譲渡する方向に進んでいきます。

日本の造船業はグローバルマーケットでの地位は低下してきましたが、世界の2割弱のシェアは保っています。今後は2000年代初頭に建造された船舶が老朽化することによる「代替需要」、「カーボンニュートラルの舶用エンジン」、「風力発電の建設に必要な作業船」など各社が得意な分野に注力しながら事業を継続しています。

#### ◆点 鐘 (神谷会長)